

令和3年8月3日（火）県立三次中学校

【夢あふれる学校図書館見学会の様子】



【事後アンケートより】

本見学会において会場校より学んだこと

- ・夢があふれる学校図書館にするためには、先生たちだけではなく、子供たちが主体的に創っていくことが大事なのだと学びました。
- ・夢を図書館に詰めてあげるのではなくて、国語や美術の教育活動と結びつけたり、委員会の活動と繋げたりした結果、図書室に残るものが『みんなの夢』なのだと思います。
- ・レイアウトやコーナー設置等の環境づくりが参考になりました。
- ・本の配置もわかりやすく、スッキリした図書室でした。図書委員のおすすめ本のコーナーも図書室の中ではポイントになり、引き立っていました。
- ・中学生が読みたい本にはかりを選書するのではなく、広げて欲しい知識の本を混ぜることで生徒たちの興味関心が上げられることがわかりました。
- ・コロナ感染防止について詳しく聞くことができたので、ヒントになりました。
- ・図書室のリニューアルを機会に生徒自身が様々な企画をして、図書室の活性化に繋がっていることが素晴らしいと思いました。
- ・生徒自身で図書のブッカーをかけたり、おすすめの本の冊子や紹介文を書いて展示したりすることで、生徒間で図書を通しての交流ができていたので自校でも参考にしたいと思いました。
- ・本の面出しや生徒作品のブックエンドの活用など、環境整備の工夫が参考になりました。
- ・図書委員会を中心に生徒が主体となって運営していること、推薦本紹介に教員も参加していること等、学校司書がいなくても、積極的に図書館運営をされていることも参考になりました。

